

総事業費	3,034 千円
交付金額	556 千円

## 地域の実情と課題

足立区内の女性の「パート・アルバイト」の割合は男性の約3倍であり、ライフステージに応じて退職・再就労している女性が多いことが要因の1つと考えられる。

足立区では、中小企業が多く、ワーク・ライフ・バランスが浸透しにくい状況である。個人の意識啓発の他、働きやすい環境づくりに積極的に取り組む企業を区がワーク・ライフ・バランス推進企業として認定することで、ワーク・ライフ・バランスを推進する企業を増やしていく。

## 事業の特徴

- ①ワーク・ライフ・バランスの推進に取り組む企業の認定  
「女性活躍の取組み」「仕事と育児・介護の両立支援」を含めた複数の項目から、企業の業種や形態、状況によって取組み分野を選択できるようにし、分野ごとの認定を行う。
- ②応援サービスを提供  
認定企業には、応援サービスを提供する。最新の労働法関連を学ぶ労働条件セミナーや出前講座など、企業内のワーク・ライフ・バランスをさらに推進するための支援を行う。加えて、区契約における業者選定等での加点や認定企業を冊子等でPRする等、企業のメリットとなるような支援も行う。

## 事業の効果

区内の認定企業が増えることで、ワーク・ライフ・バランスに取り組む企業が増え、仕事と仕事以外の生活(子育て等)の両面のバランスが取れていると感じる人の割合が増加し、誰もが働きやすい環境づくりの一助となることが期待できる。

【仕事と仕事以外の生活の調和がとれていると感じる区民の割合  
現状値:41.7%(R4時点) 目標値:45%(R7時点)】

## 目的・目標

足立区男女共同参画行動計画に基づき、ワーク・ライフ・バランスの意識啓発を図り、仕事と仕事以外の生活(子育て等)の両面のバランスが取れた社会の実現をめざす。

【仕事と仕事以外の生活の調和がとれていると感じる区民の割合  
現状値:41.7%(R4時点) 目標値:45%(R7時点)】

ワーク・ライフ・バランス推進企業認定において、「女性活躍推進の取組み」の分野を設け、性別によらない能力の活用や結婚・出産後も働き続けることができる風土か、女性の管理職登用を行っているか等の項目を設けて、女性の働きやすい環境づくりに積極的に取り組む企業を認定し、支援する。

【新規認定企業数 目標値:年10社 R4年度実績:24社】

## 連携団体

足立区(契約課、生涯学習支援課、スポーツ振興課、企業経営支援課)、区内関係団体(足立法人会、商工会議所等)、足立成和信用金庫

## 今後の課題

女性活躍推進法や育児介護休業法等の法改正にも対応した制度としていくためには、企業の実態把握を行っていく必要がある。

今後は国等の類似制度の内容も踏まえ、事業を検討していく。

## 事業の概要

企業の業種・業態など各々の状況に合わせて少しずつワーク・ライフ・バランスを推進していけるよう「女性活躍の取組み」を含む複数の取組み分野を設け、ワーク・ライフ・バランス推進企業を認定する。認定企業には、応援サービスを提供し、企業内のワーク・ライフ・バランスをさらに推進するための支援を行う。

### 5つの認定分野ともらえる★の数

①経営者の取組	②健康経営の取組	③女性活躍推進の取組	④仕事と育児・介護等の取組	⑤職場環境の整備
---------	----------	------------	---------------	----------

①～⑤の5分野の認定数によって審査内容や★の数が異なる



足立区のWLB企業認定マーク

### ★の数に応じた応援サービス

応援サービス	★	★★	★★★
			区の一部契約における加点
			信用保証料の一部補助
		WLBの取組みを区のHPや冊子等でPR	
	区施設の無料貸出・減額		
	足立区中小企業融資の融資利率を0.25%優遇（足立成和信用金庫）		
	労働条件セミナーやWLBに関する出前講座の実施		

### 事業の効果

区内の認定企業が増えることで、ワーク・ライフ・バランスに取り組む企業が増え、仕事と仕事以外の生活（子育て等）の両面のバランスが取れていると感じる人の割合が増加し、誰もが働きやすい環境づくりの一助となることが期待できる。